平成28年 秋の交通安全県民運動

9月21日(水)から9月30日(金)までの10日間、「平成28年秋の交通安全県民運動」が県下一斉に展開されました。

これに先立ち、9月15日(木)鏡野町中央公民館において、「交通安全県民運動　鏡野・津山地域推進大会」が行われ、鏡野町や津山市で交通安全活動をしている団体など200人が出席しました。

会の冒頭では、交通安全の推進に尽力された団体（鏡野町立鶴喜小学校）・優良運転者への表彰状の伝達が行われました。

また、大野保育園児の皆さんによる「たきおソーラン」も披露され、交通安全に対する誓いの言葉が発表されました。

大会終了後は、中央公民館前で出発式が行われ、白バイを先頭に、パトカーや広報車などが、交通安全の啓発に出発しました。

夢広場では、大野保育園児がドライバーに啓発用品を配布し交通安全を呼びかけました。

手作りのマスコットで交通安全啓発活動

秋の交通安全県民運動期間に合わせて、鏡野町老人クラブ連合会女性部会の杉田登誌子部長から山崎町長へ交通安全啓発用のマスコットが贈られました。

このマスコットは、「交通安全」を願って会員の方が手作りされたもので、9月15日(木)の推進大会や夢広場での街頭啓発で活用しました。